

平成 25 年観光入込客数及び観光消費額調査結果概要

府観光課地域観光担当

はじめに

「観光入込客数及び観光消費額調査」は、京都府内の観光地を訪れる観光入込客数及び観光消費額の動向を把握し、観光施策の推進を図るための基礎資料とすることを目的に実施しているものです。

調査の方法は、府内各市町村において、別表 1 により観光地点を選定し、別表 2 により観光地点毎の特性に応じた方法によって各地点の数値を集計し、結果を報告するものです。(調査期間は各暦年)

(1) 全体概要 (表 1 参照)

平成 25 年の京都府内における観光入込客数等については、地元市町村と連携した観光振興の取組や交通基盤整備の進捗等により、入込客数が平成 20 年に次いで 2 番目、観光消費額は過去最高、外国人宿泊者数は過去最高など、好調に推移しました。

- 府内観光入込客数：約 7,787 万人
平成 20 年の入込客数 (7,799 万人) に次いで 2 番目を記録
- 府内観光消費額：約 7,459 億円
平成 20 年の観光消費額 (7,063 億円) を上回り過去最高を記録
- 府内外国人宿泊客数：約 115 万人
アジア、欧米からの宿泊客が前年比 133.2% と大きく伸びた結果、過去最高を記録
- 府内入込客数の前年との比較 (※京都市除く) においては、約 4 万 4 千人増加 (前年比 100.2%) 京都縦貫自動車道第二外環状線の開通や「海の京都」の取組の推進などによって、北中部の入込客数が大きな伸びを記録
※京都市は H24 の入込客数などを未公表

(2) 地域別増減要因 (推定)

〈乙訓地域〉

新駅 (阪急西山天王山駅) 開業や「にそと」の開通等により周辺観光地の入込客が増加 (勝竜寺

城公園：約 14% 増他) するとともに、激辛イベント (KARA - 1 グランプリ)、激辛商店街の知名度向上により、地域全体として増加。入込客は前年比 102.8% となりました。

〈山城地域〉

J R 東海のキャンペーンにより八幡市の神社等が増加 (石清水八幡宮：約 5% 増、背割堤地区：約 22% 増) したものの、宇治市の主要観光地及び宇治川改修工事や台風災害の影響のため、一時的な減少が見られ、地域全体の入込客は前年比 92.8% となりました。

〈南丹地域〉

「にそと」の開通効果などから増加。台風 18 号災害から交通機関、宿泊施設とも早期再開し、観光 P R 効果もあり、トロッコ列車は初めて 100 万人突破。かやぶきの里バスツアーが定着し、インバウンドも好調。入込客は前年比 105.5% となりました。

〈中丹地域〉

災害や事故により主要イベントの中止があったものの、舞鶴港へのクルーズ船の寄港や、綾部の新たな温泉施設への集客に加え、「海の京都」の取組等により、地域全体として増加 (赤れんがパーク：約 65% 増他)。入込客は前年比 106.6% となりました。

〈丹後地域〉

「海の京都」事業による宣伝効果や、「にそと」の開通効果などにより、3 年振りに地域全体として増加 (天橋立：約 11% 増、伊根舟屋の里公園：約 17% 増、てんきてんき丹後：約 19% 増他)。入込客は前年比で 104.2% となりました。

用語の定義

- 【観 光】 余暇時間の中で、その者の居住範囲の内外、あるいは外出距離の遠近にかかわらず、日常生活圏を離れて行く様々な活動であって、触れ合い、学び、遊ぶことを目的とするものをいう。
- 【観光地点】 観覧・遊覧施設、海水浴場、観光レクリエーション施設を有する場所・施設並びに単独の施設及び面的に広がりのある場所をいう。
- 【観 光 客】 日常生活圏を離れ、「観光」の諸活動目的で観光地点を訪れた者及び他の用務と観光の目的を兼ねた者とする。
- 【観光消費額】 観光客により旅行・滞在中に観光地点、宿泊施設等において、なされる飲食、娯楽、移動、土産物購等に要した費用の総額をいう。

別表1 観光地点の分類

大分類	中分類	小分類	大分類	中分類	小分類
1) 学ぶ (見る・体験する)	1. 自然	1 山岳 2 高原 3 湖沼 4 河川景観 5 海岸景観 6 海中公園 7 その他特殊地形	2) 遊ぶ (楽しむ・リフレッシュする)	4. スポーツ・レクリエーション施設	24 ゴルフ場 25 スキー場 26 テニสนาม 27 アイススケート場 28 サイクリングコース 29 ハイキングコース 30 キャンプ場 31 自然歩道・自然研究路 32 海水浴場 33 マリーナ・ヨットハーバー 34 大規模公園 35 レジャーランド・テーマパーク 36 複合的スポーツリゾート施設 37 その他スポーツ・レクリエーション施設 38 温泉 39 その他入浴施設
	2. 文化・歴史	8 城郭 9 神社・仏閣 10 庭園 11 町並み 12 旧街道 13 史跡 14 博物館 15 美術館 16 動・植物園 17 水族館 18 その他建造物			5. 買物
	3. 産業観光	19 観光農林業 20 観光牧場 21 観光漁業 22 伝統工芸 23 その他産業観光施設		6. 行・祭事	43 行・祭事 44 郷土芸能 45 地域風俗
				7. イベント	46 博覧会 47 コンベンション 48 その他イベント

別表2 観光入り込み客数及び観光消費額に係る調査方法一覧

○観光入込客数 観光地点の性格に応じ選択調査を行い、全体の観光入込客数を把握し、標本調査等により、府内・府外客比を設定し人数を推計すること。又は、管理者等への聞き取りにより状況を調査すること。

区分	調査選択の基準	調査名	調査地点	調査項目等	調査方法の概要
観光入込客数	① 観光地点ごとの入込客数が確実に把握できる場合に選択すること	カウント調査 標本調査	観光地点の入口 観光地点の入口	入場者の総数 府内・府外比率	調査員、又は当該観光地における関係事業所の協力により全数を調査する。 調査員、又は当該観光地点における関係事業所の協力により、直接聞き取り調査、又はアンケート調査を行う。
	② ①の調査方法が適しない場合に選択すること	滞留調査 標本調査	観光地点 観光地点	当該観光地点における滞留者の全数 ①の標本調査と同じ	調査員又は当該観光地点における関係事業所等の協力により、人海方式、写真撮影方式等をもって滞留者数を把握し、全来訪者数を推定する。 ①の標本調査と同じ
	③ 観光資源の管理者等に対する聞き取り等が適する場合に選択すること	聞き取り調査	-	当該観光地点における入込客数及び府内・府外比率	事業所に対する聞き取り又はアンケートにより調査する。
宿泊客数	必須調査	聞き取り調査	宿泊施設・旅館、ホテル、民宿・公的施設、その他(キャンプ場)等	調査地点における宿泊者数	事業所に対する聞き取り又はアンケートにより調査する。
消費額	必須調査	聞き取り調査	消費額(A) 観光地点及びその周辺に立地し、観光客による消費があると思われる事業所(観光施設、みやげもの店等) 消費額(B) 観光客による消費があると思われる宿泊施設	観光客による売り上げ等	事業所に対する聞き取り又はアンケートにより調査する。

表1 平成25年観光入込客数及び観光消費額一覧

(単位：人、千円、%)

地域	市町村名	観光入込客数				観光消費額			
		25年	24年	増減	対前年比	25年	24年	増減	対前年比
京都市		51,618,000				700,215,000			
乙訓	向日市	254,408	232,954	21,454	109.2%	92,717	51,043	41,674	181.6%
	長岡京市	1,239,745	1,196,263	43,482	103.6%	508,667	478,714	29,953	106.3%
	大山崎町	402,444	415,269	△12,825	96.9%	99,040	114,075	△15,035	86.8%
	小計	1,896,597	1,844,486	52,111	102.8%	700,424	643,832	56,592	108.8%
山城	宇治市	3,947,844	4,722,651	△774,807	83.6%	5,267,500	6,087,954	△820,454	86.5%
	城陽市	982,618	1,013,569	△30,951	96.9%	1,941,695	1,928,496	13,199	100.7%
	久御山町	55,303	60,240	△4,937	91.8%	0	0	0	0.0%
	八幡市	1,884,226	1,774,053	110,173	106.2%	460,084	394,906	65,178	116.5%
	京田辺市	210,890	205,974	4,916	102.4%	655,252	639,210	16,042	102.5%
	井手町	329,370	313,802	15,568	105.0%	101,087	98,196	2,891	102.9%
	宇治田原町	124,064	120,040	4,024	103.4%	130,678	127,804	2,874	102.2%
	木津川市	921,388	905,750	15,638	101.7%	2,040,124	2,053,133	△13,009	99.4%
	笠置町	262,801	266,690	△3,889	98.5%	947,361	872,944	74,417	108.5%
	和束町	71,315	39,094	32,221	182.4%	84,047	41,239	42,808	203.8%
	精華町	578,510	650,024	△71,514	89.0%	187,692	195,757	△8,065	95.9%
	南山城村	266,252	305,145	△38,893	87.3%	1,552,521	1,152,282	400,239	134.7%
	小計	9,634,581	10,377,032	△742,451	92.8%	13,368,041	13,591,921	△223,880	98.4%
	南丹	亀岡市	2,268,619	2,221,274	47,345	102.1%	5,545,357	5,697,226	△151,869
南丹市		1,789,267	1,633,220	156,047	109.6%	2,344,294	2,250,395	93,899	104.2%
京丹波町		1,941,225	1,829,793	111,432	106.1%	2,211,749	1,843,719	368,030	120.0%
小計		5,999,111	5,684,287	314,824	105.5%	10,101,400	9,791,340	310,060	103.2%
中丹	綾部市	555,459	444,015	111,444	125.1%	676,918	586,524	90,394	115.4%
	福知山市	856,662	988,102	△131,440	86.7%	1,808,572	2,549,669	△741,097	70.9%
	舞鶴市	1,830,580	1,610,867	219,713	113.6%	2,438,814	2,281,476	157,338	106.9%
	小計	3,242,701	3,042,984	199,717	106.6%	4,924,304	5,417,669	△493,365	90.9%
丹後	宮津市	2,771,700	2,601,200	170,500	106.6%	8,884,284	8,283,200	601,084	107.3%
	与謝野町	689,933	707,683	△17,750	97.5%	609,441	578,297	31,144	105.4%
	伊根町	259,182	224,610	34,572	115.4%	951,954	861,160	90,794	110.5%
	京丹後市	1,758,624	1,725,709	32,915	101.9%	6,100,065	6,092,155	7,910	100.1%
小計	5,479,439	5,259,202	220,237	104.2%	16,545,744	15,814,812	730,932	104.6%	
京都市以外		26,252,429	26,207,991	44,438	100.2%	45,639,913	45,259,574	380,339	100.8%
合計		77,870,429				745,854,913			

表2 府内観光地入込客数ランキング（京都市除く）

(単位：人)

順位		観光地点名	所在市町村	入込数	
25年	24年			25年	24年
1位	1位	天橋立	宮津市	1,781,900	1,607,600
2位	2位	山城総合運動公園「太陽が丘」	宇治市	1,304,090	1,192,850
3位	3位	石清水八幡宮	八幡市	1,100,000	1,050,000
4位	4位	トロッコ列車	亀岡市	1,060,495	924,286
5位	5位	道の駅「和」	京丹波町	875,009	799,781
6位	6位	道の駅「舞鶴港とれとれセンター」	舞鶴市	776,380	789,751
7位	7位	長岡天満宮	長岡京市	694,000	673,200
8位	10位	府立丹波自然運動公園	京丹波町	554,874	548,632
9位	8位	けいはんな記念公園	精華町	534,440	609,998
10位	12位	スプリングスひよし	南丹市	411,991	348,288
11位	9位	府立宇治公園	宇治市	395,400	568,050
12位	11位	宇治神社	宇治市	351,000	351,000
13位	-	舞鶴赤れんがパーク	舞鶴市	319,544	193,623
14位	13位	宮津市街地	宮津市	303,600	287,400
15位	18位	淀川河川公園背割堤地区	八幡市	270,878	221,341
16位	15位	るり溪	南丹市	267,796	257,908
17位	16位	栗田半島	宮津市	256,900	253,300
18位	14位	道の駅「シルクのまちかや」	与謝野町	256,577	265,341
19位	-	かやぶきの里	南丹市	216,426	185,711
20位	-	保津川下り	亀岡市	212,040	190,924

表3 観光入込客数及び観光消費額の年次推移

(単位：人、%、千円)

年次	観光入込客数	前年比	京都市除く 観光入込客数	前年比	観光消費額	前年比	京都市除く 観光消費額	前年比
平成16年	68,655,506	102.4	23,111,506	99.2	579,549,259	110.1	44,743,259	95.5
平成17年	70,878,434	103.2	23,607,434	102.1	640,907,843	110.6	45,316,843	101.3
平成18年	72,603,813	102.4	24,212,813	102.6	683,440,181	106.6	46,334,181	102.2
平成19年	74,620,334	102.8	25,175,334	104.0	697,015,255	102.0	47,879,255	103.3
平成20年	77,991,314	104.5	27,781,314	110.4	706,258,968	101.3	50,104,968	104.6
平成21年	74,078,412	95.0	27,182,412	97.8	655,738,865	92.8	46,930,865	93.7
平成22年	76,741,221	103.6	27,186,221	100.0	696,348,989	106.2	47,194,989	100.6
平成23年			26,325,200	96.8			45,487,195	96.4
平成24年			26,207,991	99.6			45,259,574	99.5
平成25年	77,870,429		26,252,429	100.2	745,854,913		45,639,913	100.8

(参考) 観光入込客統計に関する共通基準による観光入込客数等

観光庁が観光入込客に関する調査を全国共通に実施するために策定した「観光入込客統計に関する共通基準」(以下「共通基準」という。)に基づく京都府の調査について、平成25年分から年間数値を集計しています。この共通基準による調査により、観光入込客数や観光消費額を、訪問目的別や発地別に全国的に比較することが可能となり、観光振興に関する戦略や施策を立案する際の基礎として活用していくことが可能となります。

なお、共通基準に基づく調査は、観光客が都道府県内の複数の観光地点を訪問することを前提とした数値となりますので、都道府県全体の数値で算出されます。

(1) 観光入込客数 (年間値)

(千人・回)

	観光目的			ビジネス目的 (参考値)			合計
	宿泊	日帰り	小計	宿泊	日帰り	小計	
府内	1,789	11,507	13,296	1,514	1,124	2,638	15,934
府外	6,788	31,121	37,909	3,413	2,834	6,247	44,156
訪日外国人	761	-	761	441	-	441	1,202
合計	9,338	42,628	51,966	5,368	3,958	9,326	61,292

(注) 観光入込客数は、共通基準に定める観光地点の延べ観光入込客数を、平均訪問地点数で除した実人数であり、市町村調査による合計数値とは一致しません。

(2) 観光消費額単価 (年間値)

(円/人・回)

	観光目的		ビジネス目的 (参考値)	
	宿泊	日帰り	宿泊	日帰り
府内	19,124	3,901	20,363	4,596
府外	20,799	6,997	18,619	5,405
訪日外国人	71,185	-	102,116	-

(3) 観光消費額 (年間値)

(百万円)

	観光目的			ビジネス目的 (参考値)			合計
	宿泊	日帰り	小計	宿泊	日帰り	小計	
府内	34,205	44,892	79,097	30,837	5,167	36,004	115,101
府外	141,185	217,748	358,933	63,546	15,317	78,863	437,796
訪日外国人	54,198	-	54,198	45,002	-	45,002	99,200
合計	229,588	262,640	492,228	139,385	20,484	159,869	652,092

(注) 観光消費額は共通基準により調査した観光入込客数及び観光消費額単価から算出しており、市町村調査による合計数値とは一致しません。